







ナイトイン勝山で「四季のうた」を合唱する畠井齊平・大学のメンバー（雅ヶ原で）



もちつき大会で「生まれて初めてなの、うまくなつけるかしら……。」と危い腰つきでキネをおろす都会の女性参加者（雁ヶ原で）

# 日都青スナップ写真集



「会いたかった、姉さん」と30年ぶりの対面に涙する北山マサさん（市役所前で）



旧参道の石たたみを歩いて次のポイントへ……若者たちは元気だ（善提林で）



宗像神社前の野立て、勝山美人のお点前で茶を味わうオリエンティリングの参加者、イスラエルのジェイコブ・コバリオ君も足の痛いのを我慢して野立てを楽しんでいた。  
(平泉寺で)



閉会式で扇を組み声高らかに「若者たち」を合唱、別れを惜しむ参加者たち（市民会館で）



また会おう神戸で……  
参加者見送る実行委員たち  
堅い握手、お元気で……。  
(市民会館玄関で)

# 30年ぶり念願果たす

## 中国から北山さん里帰り

## 姉らと感激の対面

目にあふれる涙

中国へ渡つた平泉寺町笛尾出身の北山マサさんが、長年の念願だった里帰りの一時帰国がかなえられて八日三十年ぶりに故郷の土を踏み、姉らと感激の対面をしました。

開拓団員として夫と済州へ渡りました。しかし夫は現地応召されて終戦で生き別れとなつてしましました。

その後、現地で林興東さんと結婚して暮らしていましたが、望郷の念がつのり、三十二年ころから実家にいる長姉のハツさんは三人の姉に手紙を出しては

「再会」を待ち望んでいました。中国との国交回復後その思いは一段とつのり、帰国手続きを姉たちに頼んでいました。昨年十一月すぐ上の姉で、福井市在住の村井とめさん(51)が厚生省の「里帰り援助制度」があるのを知り、すぐ国に帰国申請しようとやく一時帰国が実現したのです。

道》と対面、村井とめさんを召す。え、三十年ぶりに四人姉妹が顔を合わせました。

グレーの上着に紺のスパンの北山さんは、姉さんたちの顔を見る涙で顔をぬらしながらくき合つたり、手を握つたりして、「会いたかった、姉さん……」「苦労したろう、帰れよか」と互いに無事を喜び合つて

助効度の本質問係第一号とて帰国しましたが、最大期間六ヶ月間滞在して、白内症にされている右目の治療をするとなっています。

中国には夫と中学三年の養があり、夫は公社で金網作り

善行兒童知事表彰

1. *What is the relationship between the two variables?*

生のとき、お父さんの正義感が、當時(1970年)を交通事故で失い、病弱だったお母さんなつ枝さんはショックで寝たきりという境遇に負けず、一人っ子のひと美さんは現代の子らしく「くよくよよしたててしまうがない」明るく生きたほうか」と割り切り、強く生き抜いてきました。父を亡くした直後は小さないがらも「私の家だけがなぜこんなに苦しまなければならぬのか」とひとり悩んだといふ。人一倍負けん気の強いひと美さんは、お母さんを励ます意味もあって「力を合わせ、強く生き抜く」とことを誓いました。

野菜作りに精を出し、弱いお母さんの体をかばい、高校だけは卒業しておこうと、疲れた体にムチ打ち、夜遅くまで受験勉強。その結果見事上位の成績で勝山高校へ入学、明るい性格としんの強さから、クラス副会長に選ばれ活躍しています。お母さんは早く元気になつてもらいたい——一緒に烟仕事をしたい——。これがひとと美さんのささやかな願いことだといいます。

## 自治組織のリーダー

新区長きまる

連合会長に松崎氏再選

# 自治組織のリ 度の新しい区長 さんが決まり、 自治組織の運営 市行政のために ご活躍ねがうこ とになりました。 お忙しいと思い ますが、市の發 展のためにご協 力くださいまし ます。また市民の みなさまも区長さんにご協力く ださるようお願いし ます。

子ども広場の紙ヒコーキ大会で競う子どもたち  
(弁天グランドで)

会長	加藤藤義(北六呂師)
副会長	竹原重尾(河合)
〔野向町〕	
△竜谷	出口栄助
△市郎	▽聖丸
深谷	松村守藏
山内平右エ門	▽牛ヶ谷
一雄	玉木
△北野津又	松井さだ子
宮崎実衛	▽菜師神谷
役員	
会長	近藤平之助(伊知地)
副会長	田中正保(東野)
笠塚 誠	
谷 津田 駿左	▽工門
井彥五郎	▽志比原
△上森川	島田 静子
笠塚 誠	▽下森川
▽伊知地	近藤平之助
島 水上	▽城治
▽坂本	木下 喬
田中正	▽東野

- 監督または責任者の配置がないとき。
- その他教育長が適当でないといつて認めたとき。
- ★ 使用許可申請
- 使用する日の一ヵ月前から一ヶ月前に市教育委員会体育課へ提出すること。

# 障害福祉年金 支給範囲拡大される

## 市區長連合会の役員

役員	山本 博	△町田 三丁目	木村秀治	△笛ヶ谷 手場 豊
原 原 荒木弘勝	△滋賀町一丁目 荒井俊	△大渡 上山 進	△駿河 福	△上長瀬 細野藤市 △下長瀬
原 原 荒木弘勝	△石井敏雄 △本町四丁目 武	田文子 △岩ヶ野 片山嘉男	△大矢谷 山中 進 △小矢谷	△上長瀬 細野藤市 △下長瀬
原 原 荒木弘勝	△藤邦雄 △立川町 川島沢山	雄 △経塙 中村昭一 △上野	△山口誠之助 △神野 西野武	△石井敏雄 △本町四丁目 武
原 原 荒木弘勝	△上袋田 阿部武雄 △下袋田	横山満義 △池ヶ原 横山徳治	△上野 藤邦雄 △立川町 川島沢山	△上長瀬 細野藤市 △下長瀬
原 原 荒木弘勝	△村島昭頼 △中後 仙田 昇	△下後 友安 清 △沢町 松	△下後 友安 清 △沢町 松	△下後 友安 清 △沢町 松
原 原 荒木弘勝	△崎良一 △芳野町 河野幸夫	会長 杉山一榮 (平泉寺)	△崎良一 △芳野町 河野幸夫	△崎良一 △芳野町 河野幸夫
原 原 荒木弘勝	△上芳野 山岸藤吉 △芳野ヶ	副会長 山口誠之助 (小矢谷)	△上芳野 山岸藤吉 △芳野ヶ	△上芳野 山岸藤吉 △芳野ヶ
〔村岡町〕				

会長	加藤藤義(北六呂師)
副会長	竹原重尾(河合)
〔野向町〕	
△竜谷	出口栄助
△市郎	▽聖丸
深谷	松村守藏
山内平右エ門	▽牛ヶ谷
一雄	玉木
△北野津又	松井さだ子
宮崎実衛	▽菜師神谷
役員	
会長	近藤平之助(伊知地)
副会長	田中正保(東野)
笠塚 誠	
谷 津田 駿左	▽工門
井彥五郎	▽志比原
△上森川	島田 静子
笠塚 誠	▽下森川
▽伊知地	近藤平之助
島 水上	▽城治
▽坂本	木下 喬
田中正	▽東野

- 監督または責任者の配置がないとき。
- その他教育長が適当でないといつて認めたとき。
- ★使用許可申請
- 使用する日の一ヵ月前から一ヶ月前に市教育委員会体育課へ提出すること。

# 障害福祉年金 支給範囲拡大される

## 旧勝山中学校の 体育施設を開放

役員	会長 島田正夫(本郷) 副会長 鳩田孟(堺坂)
(逞羽町)	▽下荒井 斎藤太兵衛 ▽崎伊藤乙四郎 ▽大袋 野尻治 ▽新道 酒井光雄 ▽北長谷川總石工門 ▽蓬生
三次郎 ▽妙金島 水 石井利栄 ▽伊波 広田 玉木 修 長岡圭輔	▽新保 齊藤彰 ▽松ヶ崎
▽堀名 島田弥三兵衛 水 石井利栄 ▽伊波 広田 玉木 修 長岡圭輔	▽山内 怜 ▽山内 白文 ▽西ヶ原 占家聰夫 新道 西川 横 ▽細野口 下 牧幸雄 ▽北畠地 田中国男
▽境 山内 怜 ▽山内 白文 ▽西ヶ原 占家聰夫 新道 西川 横 ▽細野口 下 牧幸雄 ▽北畠地 田中国男	▽清水島 笠松 登 ▽北新在 ▽後清 ▽布市 平泉源也 ▽松後清 ▽平市 丹後清
▽境 山内 怜 ▽山内 白文 ▽西ヶ原 占家聰夫 新道 西川 横 ▽細野口 下 牧幸雄 ▽北畠地 田中国男	▽家 西尾 修 ▽別所 橋山南 ▽西尾 修 ▽別所 橋山南 ▽保田出村 島田信夫

- ★使用許可申請
- 使用する日の一ヶ月前から
- 週間前までに市教育委員会体育課へ提出すること。
- ★継続使用的の場合
- 監督または責任者の配置がないとき。
- その他の教長が適当でないと認めたとき。

# 障害福祉年金 支給範囲拡大される

水道

**新規加入は加入金が必要**

- 日曜日は一般的の使用に供します。
- 次の日は使用できません。  
ただし教育長が必要と認め  
ときはこの限りではない。
- ◎毎週火曜日
- ◎国民の祝日
- ◎十二月二十九日より翌年  
月三日まで

- ★使用許可申請
- 使用する日の一ヶ月前から
- 週間前までに市教育委員会体育課へ提出すること。
- ★継続使用的の場合
- 監督または責任者の配置がないとき。
- その他の教長が適当でないと認めたとき。

# 障害福祉年金 支給範囲拡大される

一部改正例  
一条

吉せば体育課へ。  
けない人  
すべての指がない人

6月の市民総合相談日は19日 (AM10.00~PM3.00) 市民会館、お気軽にどうぞ